市民委員会資料

所管事務の調査(報告)

川崎市海外ビジネス支援センターの開設について

資料 川崎市海外ビジネス支援センターの開設について 参考資料 LiSE (川崎生命科学・環境研究センター) 施設概要

> 経済労働局 平成24年12月7日

川崎市海外ビジネス支援センターの開設について

資料

1 海外ビジネス支援センターの概要

(1)目的

成長著しく拡大しつつある中国などのアジアを中心とした海外市場でのビジネス 展開については、市内企業にとって大きな課題となっていますが、とりわけ高い技 術力を有するものの、資金力・情報・人材等に乏しい市内の中小企業の海外展開を 支援することは、市内経済の活性化や市内企業の活力創出に大きく貢献することに なります。

本市としては、市内企業の海外展開支援を図るため、中国やベトナム等信頼できるパートナーが存在する地域において、展示会への出展・商談会への参加等を行い、市内企業の海外での販路開拓支援を推進するとともに、関係機関と連携し、海外展開に係るセミナー・交流会の開催等を実施しています。

こうした本市の海外展開支援事業や関係機関と連携し、市内企業の海外展開支援のワンストップサービス化を目指して、川崎市海外ビジネス支援センターを開設します。

(2) 所在地

殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」 川崎生命科学・環境研究センター LiSE (ライズ) (川崎区殿町3丁目25番13号) 1階 48.99㎡

(3) 名称

川崎市海外ビジネス支援センター

英文: Kawasaki City Overseas Business Support Center

略称: KOBS (コブス)

(4) 運営体制

川崎市産業振興財団に運営を委託 専門コーディネーター2名、事務員1名を配置

(5)業務開始時期

平成25年2月4日(月)

(6)業務時間

月曜日~金曜日 8:30~17:15



[川崎生命科学・環境研究センターLiSE(ライズ) 外観】

2 海外ビジネス支援センターの機能

(1)機能

海外展開を目指す市内企業等の支援拠点

(2)活動内容

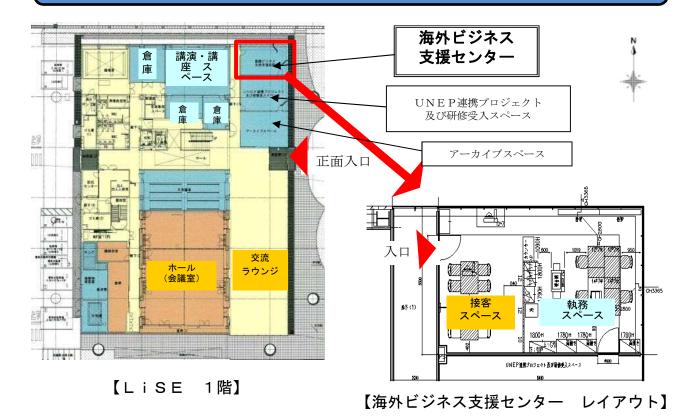
ア 市内企業のステージに合わせた海外展開支援

海外展開のワンストップサービス化を目指し、①海外展開ニーズ把握から、② 販路開拓サポート、③海外展開戦略に係る個別具体的支援まで、市内企業の各ス テージに合わせた支援を、関係機関(JETRO、川崎市産業振興財団、海外政府 機関、現地コンサルタント等)と連携して実施します。

イ 海外展開ニーズを有する市内企業等の情報発信

海外展開ニーズを有する市内企業等をリスト化し、ホームページ等を活用した情報発信を実施する他、環境総合研究所等と連携し、本市の環境分野に係る取組をPRします。

3 施設概要



LiSE(川崎生命科学・環境研究センター) 施設概要

地上4階建て 敷地面積:約7,000㎡ 延床面積:約11,000㎡

■ 4階 レンタルラボ

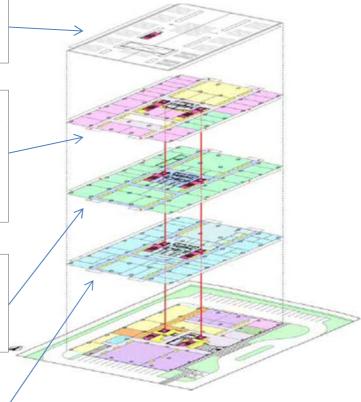
・ライフサイエンス・環境分野の先端的な 企業・研究機関等を誘致

■ 3 階 環境総合研究所

- ・公害研究所、公害監視センター、環境技術情報センターを統合・整備
- ・外部研究機関等と連携しながら、環境技 術による国際貢献など総合的な研究を 実施

■ 2 階 健康安全研究所

・衛生研究所の機能を高度化し、市民の 健康で良好な生活環境を確保するため の科学的・技術的拠点施設として整備



■1階 共用施設

- ・共用施設として、ホール (150 席)、交流ラウンジ、カフェ等利便施設を整備
- ・川崎市海外ビジネス支援センター、UNEP連携プロジェクトが入居
- <川崎市海外ビジネス支援センター>
 - ○市内企業の海外展開支援の実施
 - ○海外展開ニーズを有する市内企業等の情報発信 等
- <UNEP連携プロジェクト>
 - ○UNEP (国連環境計画)をはじめ国際機関との連携による取組の実施
 - ○海外からの施設・研修の受入 等